

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第623号（平成28年4月20日発行）

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》

今週の報道発表はございません

■《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成28年度総会開催のお知らせ（速報）
2. NPO法人庄内リサイクル産業情報センター発信のメルマガ4月号のお知らせ

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 国交省、（生産性革命）第2弾プロジェクト決定
2. 国交省内航海運検討会、活性化の方策議論
3. 青森県、八戸港のコンテナヤード拡張へ

《RPPC事務局からのお知らせ》

1. 平成28年度総会開催のお知らせ（速報）

平成28年度 リサイクルポート推進協議会 総会および会員交流会を下記の日程で開催いたしますのでお知らせします。

記

1. 日時：平成28年6月6日（月）

ミニセミナー：開催を検討中（開催の場合は14：30～を予定／開催しない場合もあります）

総会：16：10～17：15

会員交流会（総会終了後）：17：30～19：00

2. 会場：第一ホテル 東京シーフォート

（東京都品川区東品川2-3-15 TEL03-5460-4411）

★詳細につきましては後日、決定次第お知らせいたします。

以 上

2. NPO法人庄内リサイクル産業情報センター発信のメルマガ4月号のお知らせ

NPO法人庄内リサイクル産業情報センターからNPO法人発信のメルマガ4月号が届きましたので、皆様にお知らせします。添付のメルマガ4月号をご覧ください。

【事務局】

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 国交省、（生産性革命）第2弾プロジェクト決定

国土交通省は4月11日、「国土交通省生産性革命本部（本部長・石井国土交通大臣）」の第2回会合を開催し、同省において重点的に取組むべき「生産性革命プロジェクト」の第2弾として7件を決定した。

第2弾プロジェクトのうち、▽オールジャパンで取り組む「物流生産性革命」の推進では、物流を大幅に効率化・高度化するため、移動時間・待ち時間の無駄等を改善し、わが国産業と経済の成長を加速化する「成長加速物流」を目指す。

この中では港湾の刷新を図り産業支援機能を強化することとし、ふ頭再編により非効率な横持ち輸送を削減や、岸壁の確保による沖待ち解消、遠隔操作化等による荷役能力の向上、受付自動化によるゲート処理の効率化等の取組みに注力していく。

同会合は所管分野の生産性向上に資する施策を総合的に推進することを目指し、今年3月に設置。今年を「生産性革命元年」と位置づけ、省を挙げて①社会ベース、②産業別、③未来型といった3分野の生産性向上に取り組むこととし、初会合ではクルーズ船需要の取組みなど6件を生産性革命プロジェクトとして決定していた。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 国交省内航海運検討会、活性化の方策議論

国土交通省海事局は4月8日、内航海運の生産性向上や高品質サービスの持続的提供等に向け、中長期的視野に立った新たな内航ビジョンを策定することを目指し、「内航海運の活性化に向けた今後の方向性検討会」の初会合を開催した。

同検討会は荷主、海運事業者、造船業者、金融機関等の様々な関係者で構成しており、今後の内航海運のあり方について幅広い視点から、具体的な方策を検討していく。初会合では海事局から内航海運の現状（薄い利益性による船舶の代替建造の遅延、高齢化が進む船員等）、課題改善に向けた工夫の例等について説明があった。

また委員からは、国がとるべき施策や民・民（荷主と内航事業者）間での取組みについて意見があった。次回会合では短期的に取り組むべき事項について事務局が提示し、議論する予

【港湾空港タイムス】

.....

3. 青森県、八戸港のコンテナヤード拡張へ

青森県は、八戸港でコンテナヤードの拡張及び舗装改良に着手する。同港のコンテナ取扱量は3年連続で最高値を更新し、27年度は5万8000TEU。今回の拡張により6万9000TEUまで対応可能になる。

同港のコンテナターミナルである八太郎地区2号ふ頭には、水深13m岸壁延長260mと埠頭用地6・6haがあるが、同用地の3号ふ頭側の海面約1・9haを土砂処分場として直轄事業により埋立てている。

埋め立て後はコンテナターミナルの拡張用地として県が利用する。直轄の埋め立てが終わるのは28年度末で、県による拡張部の工事は29年度から実施する。また、今年度は既設ターミナルの舗装改良を行う。

拡張部分の1・9haは大半が突入りのコンテナの置き場になり、それ以外は道路やストラドルキャリアの駐機場、コンテナ洗浄場などになる。駐機場や洗浄場は既設ターミナルにあるが、配置変更して拡張部に設置する。ターミナル拡張は29年度末の完成を目指す。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポータル推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：本野、井手、榎並 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

※メルマガ配信先に変更がある場合は事務局までご連絡下さい。

#####

PORTTOWN MAGAZINE

<2016年4月号>

2016年4月15日配信

みなさん、こんにちはメルマガ編集担当の齋藤です。今年も日本海側リサイクルポート、能代港、酒田港、姫川港、境港、各港の最新情報を皆さんにお伝えしていきたいと思います。それではPORTTOWN MAGAZINE スタートです。

////// I N D E X //////////////////////////////////////

① 能代港ニュース

- ・能代公園春祭り 開催

② 酒田港ニュース

- ・酒田港に外航客船誘致を ～酒田港外航クルーズシンポジウム～

③ 姫川港ニュース

- ・糸魚川駅で開業1周年イベント

④ 境港ニュース

- ・復興への願い、境港で福島から移植の桜が初開花

⑤ 編集後記

■ 能代港ニュース

○ 能代公園春祭り 開催

能代公園にはソメイヨシノなど約700本に及ぶ桜が植えられています。

能代公園は小丘陵になっており、能代市街、米代川から続く日本海、白神山地を眺望することができます。

公園からの景色と桜のコントラストをお楽しみください。

※ 詳細は能代観光協会ホームページにて

http://welcomenoshiro.com/?post_type=schedule&p=4959

■ 酒田港ニュース

○酒田港に外航客船誘致を ～酒田港外航クルーズシンポジウム～

酒田港への外航クルーズ船誘致に向けた課題を探るシンポジウムが3月21日、酒田市で開催された。

世界最大の客船運航会社カーニバル・コーポレーション&PLC社の日本代理店を務めるカーニバル・ジャパン（東京）の猪股富士雄営業部長が基調講演。旅行者の多くが煩わしさを感じる移動時の荷物の持ち運びをしなくてもよいといったクルーズ旅行の魅力を語った。

パネル討論もあり、猪股部長は「国内で外航客船が寄港できる港はインフラの未整備のため20～30カ所しかない」と指摘。酒田港への寄港については「2017年までは寄港地が決まっているが、18年以降は大いに期待できる。中国からのチャーター船が入る可能性も残っている」と語った。

※2016年度 酒田港寄港予定

5月18日(水)入港 につぼん丸 5月19日(木)入港 ばしふいっくびいなす

■ 姫川港ニュース

○ 糸魚川駅で開業1周年イベント

北陸新幹線糸魚川駅の開業1周年を祝うイベントが3月20日、糸魚川市の糸魚川駅周辺で開催された。地元の団体による太鼓演奏や芸能が披露されるなど市民総出で訪問客をもてなし、1周年の節目を祝った。糸魚川市などで作る実行委員会が主催した。駅南口の特設ステージは、NGT48らアイドルグループや糸魚川出身のお笑い芸人横沢夏子さんも出演。ご当地グルメの出店もあり、アンコウの唐揚げやブラック焼きそばなどが販売された。

■ 境港ニュース

○ 復興への願い、境港で福島から移植の桜が初開花

東日本大震災の被災地、福島県三春町から取り寄せ、鳥取県境港市内の2公園に植樹された桜が初めて花を咲かせた。被災地の痛みを分かち合うために植えた桜で、関係者が喜んでいる。

桜は、樹齢1千年を超えるベニシダレザクラの巨木で、国の天然記念物の「三春滝桜」を親に持つ。境港市観光協会が三春町から苗木5本を取り寄せ、駅前公園（境港市大正町）と境台場公園（同市花町）に植えた。同市の観光スポット、水木しげるロード沿いにある駅前公園では、観光客たちが足を止め、愛らしい花を咲かせた桜に、うっとりで見入った。

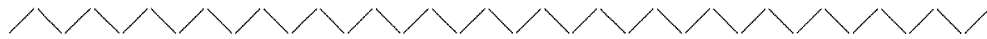
■ 編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございます。

4月に入り、各地で桜の便りや春祭りの声が聞こえてきました。
能代市では4月16日～5月5日 能代春まつり。酒田市では4月8日～18日酒田日和山桜まつり。糸魚川市では4月24日に行われる、能生白山紙春季大祭や「けんか祭り」等も行われています。鳥取県境港市では、境台場公園桜祭りが終わり、桜もう散り始めかと思いきや、まだまだ見頃は続いているようです。

GW、目前です。この大型連休を機会に是非、日本海側「港町」の春を見つけにお出かけしてみませんか？

それでは、次回のPORTTOWN MAGAZINEをお楽しみに。



PORTTOWN MAGAZINE

配信日 毎月15日



発行元

NPO 法人庄内リサイクル産業情報センター 担当：齋藤

〒998-0005 山形県酒田市宮海字南浜1番地50

TEL:0234-31-7117 FAX:0234-33-2600

MAIL:norio@sakataport.co.jp

HP:http://www.shonai-recycle.jp/

<情報提供>

能代市商工港湾課、NPO 法人能代観光協会

糸魚川市商工農林水産課、糸魚川市観光協会

境港管理組合、境港市観光協会

